

滞在地

宮崎市・日南市

参加日程

1月23日（火）～1月25日（木）

出身地

山口県下関市

在住地

東京都江東区

1. 「ちょっと暮らし」に参加した理由

東京で生活しているが、違う場所に拠点を移すことを考えており、住環境や交通のアクセスなどを知りたかったため。

2. 全体の感想（リモートワーク、体験プログラム等）

リモートワーク

宿泊施設や、街の中にWi-Fiがあったので問題なかった。

体験プログラム

日南市鉄肥のまち歩きをする中で、地元の方と触れ合うこともでき、「食べ歩き・町歩きマップ」という観光向けの取り組みもあることを知れました。また宮崎市で「はしご酒」をしましたが、宮崎市の皆さんの穏やかさを知ることもできました。

その他

宮崎から日南まで車だと高速利用で40分程度だが、汽車1時間弱、バスだと観光地を経由するため2時間くらいかかることがわかった。

3. 「ちょっと暮らし」前の宮崎暮らしへの不安・課題点

- ・ 空港からの交通アクセス
- ・ 車がない場合のちょっとした移動手段
- ・ 仕事に必要な道具などの手配ができるか。（筆があるか）

4. 「ちょっと暮らし」を通して解決できた点

- ・ スムーズに移動するには車があった方が良い
- ・ 仕事に必要な道具もネット購入で対応できる

5. 今後、宮崎暮らしを実現させるために必要なこと

公共交通機関もあるが、車社会なので車の免許が必要。

6. ちょっと暮らしをしてみて気づいた宮崎の魅力

人との距離が良い意味で近いように感じました。都心ではない知らない人にも挨拶をするという素晴らしい環境でした。そして何よりおいしいものがたくさんあることが魅力だと感じました。適度な街の大きさ、少し足を伸ばせば海や山、自然に囲まれていて、子どもがいるご家族には最高の場所でした。

7. 宮崎移住を検討している方へ一言

美しい海や山に囲まれる宮崎は穏やかに時間が流れている気がしました。そこにいる人たちも穏やかな方が多く、自分のペースで過ごすこともできますし、宮崎市内の繁華街は適度に賑わって楽しい時間も過ごすことができました。子どもがいる方には最高の環境に違いないと思います。

8. 滞在地とスケジュール

1日目	日南市	2日目	日南市・宮崎市	3日目	宮崎市
9:50 JAL便で羽田空港から宮崎空港へ 11:40 宮崎空港着 12:15 バスにて飫肥へ向かう(約2時間2010円) 14:10 飫肥着 14:30 飫肥こども園前日打ち合わせ 15:30 飫肥まち歩き(飫肥城跡、飫肥天) 16:30 宿(二葉家) 17:00 zoom 19:00 地頭鶏綾で食事 22:00 宿帰宅 24:00 就寝		7:00 起床 8:00 二葉屋手作りパンとコーヒーの朝食 9:00 二葉家出発 9:30~11:30 飫肥こども園にてみんなのゆめプロジェクト開催 11:45 ギャラリーこだまにてかつお炙り重をいただく 12:30 安藤商店にて無添加の味噌を購入 12:45 Hina muffin new yorkにてマフィンとコーヒー お土産購入 13:10 二葉家に荷物を取りに行く 13:35 飫肥駅より宮崎へ移動(10分の遅延) 15:10 宮崎駅着 到着後宮崎駅構内にてzoom会議 15:50 スーパーホテルプレミア宮崎一番街到着 17:00 zoom会議 18:30 ニシタチではしご酒スタート 鉄人居酒屋→バーたむら→フルハウス 1:00 就寝		8:00 朝食 10:00 zoom打合せ 11:00 レイトチェックアウト 12:00 宮崎の友人とランチ(皇寿麵) 14:00 cafe HUTTUにてリモートワーク 15:00 宮崎ブーゲンビリア空港へ移動 17:00 ソラシドエア62便にて羽田空港へ 20:00 帰路	

9. 自由記述



「二葉家」
airbnbにて予約した飫肥の二葉家さん。
一階は着物のリメイクをして販売されています。
部屋は和室で広々としこたつまであり快適です。
Wi-Fiはもちろん、朝食には自家製のパンとコーヒーを出してくださいました。



「飫肥城」
綺麗な街並みに、お城の敷地内は小学生の通学路に。すれ違うたびにこんにちは、と挨拶してくれます。
思わず大人たちもすれ違いざまにお互いに挨拶してしまう場面も。子どもたちに挨拶を教えてくださいました。



「安藤商店」
ギャラリーこだまさんでいただいたお味噌が美味しかったので向かいにある安藤商店さんで無添加の味噌を購入しました。



「飫肥こども園」
みんなの夢プロジェクトと題してボランティアで子どもたちのふで体験イベントを開催してまわっています。今回は飫肥こども園さんに行ってきましたが、こどもたちが人懐くっこく、また運動神経が抜群でした。



「Hina muffin new york」
飫肥で東京から移住した方がマフィンの専門店をされていました。人気すぎてわずかな時間の差でお目当てのマフィンは売り切れてしまいましたが、別のものも最高に美味しかったです。